

白樺

デジタルタトゥー

デジタルタトゥー(ネットタトゥー)という言葉をご存じですか? 昨今、インターネット利用に慣れたびたびニュースで取り上げられるようになり、デジタルタトゥーについても様々なメディアで注意喚起されています。特にSNSを頻繁に利用する若者世代は、ネット被害の特徴や危険性を理解する必要があります。そこで今回は、デジタルタトゥーの意味やSNSに潜む危険性についてご紹介いたします。

インターネット上に公開された書き込みや画像は、一度拡散されてしまうと完全に消すことは難しく、削除しても、第三者にスクリーンショットなどで証拠を残され、インターネット上で書き込みをした本人が想像するよりも急速に拡散されていくのです。このように半永久的に書き込みや画像など情報が残り続けることを、消すことが難しい「入れ墨(タトゥー)」に例えた表現で「デジタルタトゥー」と呼びます。掲載動画やSNS上の書き込みの他、掘り出し画像や位置情報、検索履歴など様々なデータがデジタルタトゥーの種類に含まれています。

5月23日(金) 第7号
発行責任者 泉崎中学校長 角田敏文

教育目標

- ◎ 自ら学びとる生徒
- ◎ 思いやりがあり、共に成長しようとする生徒
- ◎ 健康で積極的な生徒

子どもたちが夢を語り合う学校

夢は逃げない 逃げているのは自分

こんな昔話があります。ある村で、日照りが何日も続き、すっかり田んぼが干上がってしまった。村人たちは、雨乞いのために祈禱師を雇いました。その祈禱師は、三日間祈り続けましたが、雨は降りませんでした。その祈禱師は、あきらめて村を去っていき、腕のいい村人たちは、今度はもつと腕のいいと評判の祈禱師を呼ぶことにしました。次に呼ばれた評判のいい祈禱師も、三日間祈りましたが、やはり雨は降りませんでした。でも彼はあきらめずにもう三日祈りました。ところが雨は、まだ降りません。すると彼はさらに三日祈り続けました。そして九日目、ようやく恵みの雨が降りました。

実は、この評判のよい祈禱師には、何か特別な力があつたわけではありませんが、彼は、ただ、雨が降るまで諦めずに祈り続けただけなのです。この昔話は、現代人にも、大切な教訓を教えてくれています。「すぐにあきらめる」のではなく、どんなに能力がある人でも、夢をかなえることはできません。成功するまで続ける人が成功を手に入れるのです。

週の行事予定

31	30	29	28	27	26
土	金	木	水	火	月
PTA奉仕作業 除草剤散布	眼科検診 生活アンケート	内科検診(3年)	職員会議・NO部活動デー 心電図検査(1年)	尿検査	防犯教室

わかち合う人生

人間が成長するには、自分だけではできない。人と交わり、他の人と仕事を一緒にやることで、その中から学んでいく。裏を返せば、学んだことを、他人とわかち合う事によって、自分も成長するのです。

ダスキン創業者 鈴木清一

このQRからホームページがスマートフォンでご覧いただけます。

